

# 地理歴史

## (日本史)

(2024)

- (注意事項)
- 1 問題文は28ページあります。
  - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
  - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
  - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
  - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
  - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

- I 日本の思想・宗教・学問の歴史に関する以下のA～Cの文章を読み、問1～問15に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

## A

日本に体系的な思想・宗教である儒教や仏教が朝鮮半島から伝えられたのは6世紀である。<sup>(ア)</sup>その後、仏教の受容が積極的に進められ、仏教を新しい政治理念として重んじるようになり、仏教興隆は国家的に推進された。

奈良時代には、仏教は国家の保護を受けてさらに発展した。教育機関として、官吏養成のために中央に大学がおかれ、算道などの教科が学ばれた。これらのほかに、天文などの諸学が各官司で教授された。

平安時代になると、文章経国の思想が広まり、勅撰漢詩集があいついで編まれた。大学の学問も重んじられ、紀伝道<sup>(イ)</sup>などがさかんになった。仏教では新たに伝えられた天台宗・真言宗が広まり密教がさかんになった。また、奈良時代におこった神仏習合の動きがさらに広まっていった。現世利益を求める信仰と並んで、<sup>(ウ)</sup>10世紀以降、現世の不安から逃れようとする浄土教も流行してきた。

院政期には、浄土教の思想は全国に広がり、地方豪族のつくった阿弥陀堂や浄土教美術の秀作<sup>(エ)</sup>が各地に残されている。

鎌倉時代になると、仏教は、それまでの祈禱や学問を中心としたものから、内面的な深まりをもちつつ、庶民など広い階層を対象とする新しいものへと変化していった。鎌倉時代に広がった新仏教に共通する特色は、念仏・題目・禅のうちただ選びとられた一つの道によってのみ救いにあずかることができると説き、広く武士や庶民にもその門戸を開いたところにあって、教団の形をとって後世に継承されていった。

室町時代には、幕府の保護のもとで禅宗が栄え、幕府の政治・外交顧問として活躍する禅僧<sup>(オ)</sup>も現われた。鎌倉時代の末期には、宋学（朱子学）が伝えられ、その大義名分論は後醍醐天皇を中心とする討幕運動の理論的なよりどころともなったが、禅僧のあいだでは、宋学の研究や漢詩文の創作もさかんであり、中国文化の普及にも大きな役割を果たした。15世紀以降、鎌倉仏教の各宗派は、武士・農民・商工業者などの信仰を得て、都市や農村に広まっていった。神道についても新たな動きがおこった。

問1 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

1

- ① 6世紀には百済から渡来した五経博士により儒教が伝えられたほか、医・易・暦といった学術も支配層に受け入れられた。
- ② 6世紀中頃には、ヤマト政権内で、仏教の受容に積極的な蘇我氏と、反対する物部氏とが対立するようになった。
- ③ 『上宮聖徳法王帝説』によれば、仏教が日本に公式に伝えられたのは538年とする。
- ④ 7世紀前半に、舒明天皇創建と伝える薬師寺、厩戸王（聖徳太子）創建といわれる法隆寺（斑鳩寺）が建立された。
- ⑤ 『日本書紀』によれば、7世紀の初めに定められた憲法十七条は、豪族たちに国家の官僚としての自覚を求めるとともに、仏教に関して「篤く三宝を敬へ。」とうたっている。

問2 下線部(イ)の紀伝道は、9世紀になって大学の教科として名実ともに成立したと考えられているが、この紀伝道の説明としてもっとも適切なものはどれか。

2

- ① 吉凶・禍福を判定する方術を学ぶ教科
- ② 儒教の経典を学ぶ教科
- ③ 中国の歴史や漢文学を学ぶ教科
- ④ 仏教理論を学ぶ教科
- ⑤ 律令などの法律を学ぶ教科

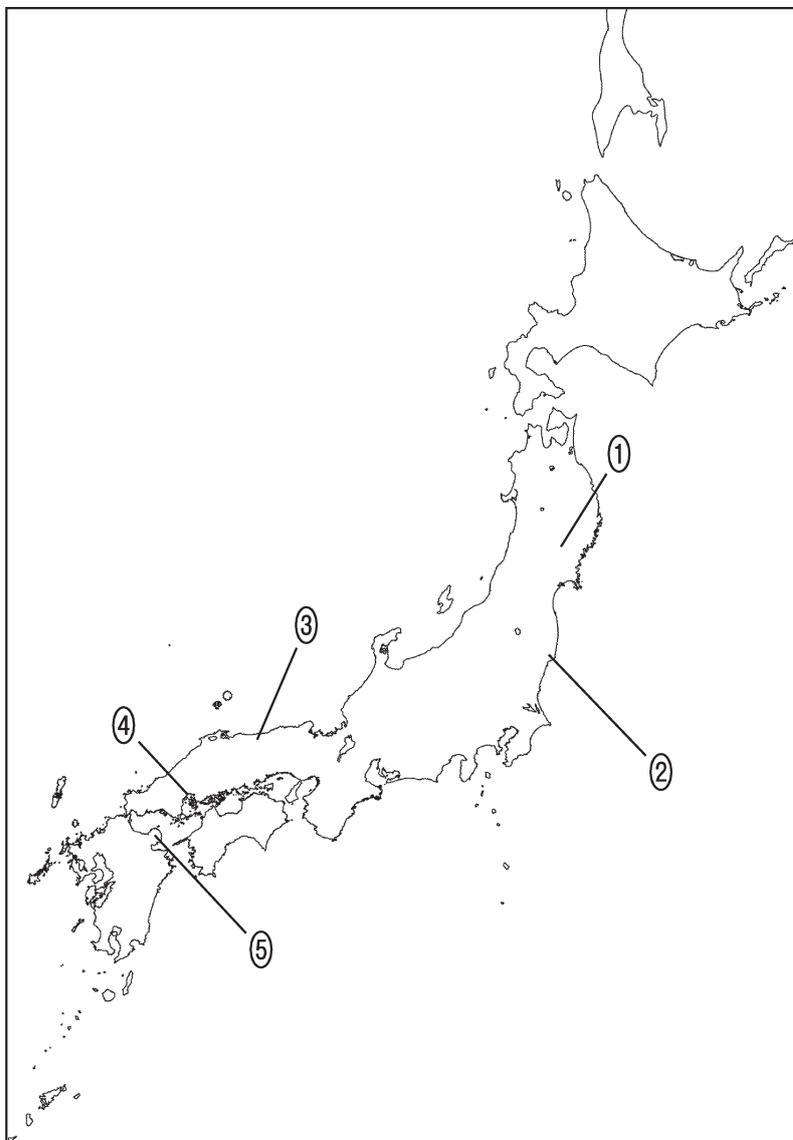
問3 下線部(ウ)に関連して、以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。

3

- ① 慶滋保胤の『日本往生極楽記』をはじめ、多くの往生伝がつくられた。
- ② 浄土教は、末法思想と結びついて修験道の源流となった。
- ③ 藤原道長以降、摂関家によって、六勝寺と呼ばれる大寺院が造営された。
- ④ 仏師定朝は、一木造の手法を完成し、仏像の大量需要にこたえた。
- ⑤ 曼荼羅と呼ばれる、往生しようとする人を阿弥陀仏がむかえにくる情景を描いた絵画がさかんにつくられた。

問4 下線部(エ)の例にあげられる富貴寺大堂の所在地としてもっとも適切なものはどれか。

4



問5 下線部(オ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

5

- ① 如拙による『瓢鮎図』といった、禅の精神を具体化した水墨画が禅僧によって描かれた。
- ② 禅宗の五山派が室町幕府の衰退とともに衰えたのに対し、林下の禅は、地方武士・民衆の支持を受けて各地に広がった。
- ③ 天文法華の乱では、日蓮宗の信者によって結ばれた法華一揆は延暦寺と衝突し、焼打ちを受けて、一時京都を追われた。
- ④ 浄土真宗の蓮如は、阿弥陀仏の救いを信じれば、だれでも極楽往生ができることを御文で説き、北陸・東海・近畿の各地に布教をすすめた。
- ⑤ 吉田兼俱は、神本仏迹説にもとづき、神道を中心に儒学・仏教を統合しようとする伊勢神道を完成した。

## B

戦国時代のヨーロッパ人の渡来によってキリスト教が伝えられたが、統一政権の成立に<sup>(ア)</sup>よってキリスト教は取締りの対象になっていった。江戸幕府はキリスト教に対して禁教政策をとった。

幕藩体制が安定するにつれて、儒学がさかんになった。とくに朱子学は、君臣・父子の別をわきまえ、上下の秩序を重んじる学問であったため、幕府や藩に受け入れられた。元禄期になると、朱子学の思想は大義名分論を基礎に、封建社会を維持するための教学として幕府や藩に重んじられるようになっていった。また、朱子学派以外にもさまざまな学派がうちた<sup>(イ)</sup>てられて儒学が発達した。そういった中から、現実の政治・経済に対する統治の具体策を説く経世論に道を開く動きも現われた。儒学の本質は、合理的で現実的な考え方という点で他の学問にも大きな影響を与えた。

18世紀になると、学問・思想の分野では、幕藩体制の動揺という現実を直視してこれを批判し、古い体制から脱しようとする動きが生まれた。西川如見や新井白石が世界の地理・物産・民俗などを説いて、先駆けとなったが、将軍徳川吉宗が漢訳洋書の輸入制限をゆるめたことによって、洋学が本格的に発達するようになった。日本では西洋の学術・知識はオランダ語によって学ばれたので、洋学はまず蘭学として発達し始めた。

明治維新の変革は、思想界・宗教界に大きな変動を引き起こした。思想界では、明治初期の文明開化期には自由主義・個人主義などの西洋近代思想が流行し、<sup>(エ)</sup>天賦人権思想がとなえられた。この時期の啓蒙主義や西洋思想導入の動きは、自由民権運動に継承されたが、明治10年代後半の朝鮮問題を機に、民権論者の中にも国権論をとなえるものが現われた。欧化主義と国権論の対立は、条約改正問題をきっかけにさらに鋭くなった。日清戦争での勝利は、思想界の動向に決定的な変化を与え、対外膨張を支持する国家主義は、日露戦争以前に思想界の主流となっていた。

宗教界では、1868年、政府は王政復古による祭政一致の立場から、古代以来の神仏習合を禁じて神道を国教とする方針を打ち出した。そのため全国にわたって一時廃仏毀釈の嵐が吹き荒れた。政府は1870年に大教宣布の詔を発し、また神社制度などを制定し、神道を中心に国民教化をめざした。神道国教化の試みは失敗したが、民間の教派神道<sup>(オ)</sup>は政府の公認を受け、さらに庶民のあいだに浸透していった。廃仏毀釈で一時は大きな打撃を受けた仏教もまもなく立ちなおった。

問6 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、もっとも適切なものはどれか。 6

- ① 日本布教を志した宣教師フランシスコ＝ザビエルが1549年に鹿児島に到着し、豊後府内の有馬晴信らの大名の保護を受けて布教を開始した。
- ② 16世紀後半には、ヴァリニャーノ（ヴァリニャーニ）らのフランシスコ会宣教師が来日し、南蛮寺（教会堂）やコレジオ・セミナリオといった学校をつくってキリスト教の布教につとめた。
- ③ 1587年、豊臣秀吉は、長崎が寄付されて教会領になっていることを知って、バテレン追放令を出し、高山右近らをマニラに追放した。
- ④ 江戸幕府は、初めキリスト教を黙認していたが、1612年に直轄領に禁教令を出し、翌年これを全国におよぼして信者に改宗を強制した。
- ⑤ 江戸幕府は、キリスト教とともに修験道・陰陽道も禁じ、これらの宗教を信仰させないために、将軍徳川家光の頃より宗門改めを実施した。

問7 下線部(イ)に関連して、以下の儒学者熊沢蕃山についての説明文中の空欄 A と B に該当するもののもっとも適切な組み合わせはどれか。 7

熊沢蕃山は、知行合一を重んじる陽明学を受容して陽明学派をうちたてた A の門人で、岡山藩主池田光政にまねかれ、岡山城下に B を設けたとされている。

- ① A - 伊藤仁斎 B - 花鳥教場
- ② A - 伊藤仁斎 B - 閑谷学校
- ③ A - 中江藤樹 B - 花鳥教場
- ④ A - 中江藤樹 B - 閑谷学校
- ⑤ A - 木下順庵 B - 花鳥教場
- ⑥ A - 木下順庵 B - 閑谷学校

問8 下線部(ウ)の洋学に関連する以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

8

- a 前野良沢や杉田玄白らが『解体新書』を刊行した。
- b 高橋至時らによって西洋暦を取り入れた寛政暦が完成した。
- c オランダ商館医であったシーボルトが帰国の際、持ち出し禁止の日本地図をもっていたために、地図をわたした幕府天文方の関係者が処罰された。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問9 下線部(エ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

9

- ① 中江兆民は、ルソーの著書の一部を漢訳した『民約訳解』を刊行した。
- ② 中村正直訳のミルの『自由之理』が啓蒙書としてさかんに読まれた。
- ③ 徳富蘇峰は、政府が条約改正のためにおこなった欧化政策を批判して、平民的欧化主義をとらえた。
- ④ 福沢諭吉は、甲申事変での独立党によるクーデタ失敗後に、『時事新報』に「脱亜論」を発表した。
- ⑤ 陸羯南は、雑誌『太陽』で日本主義をとらえて日本の大陸進出を肯定した。

問10 下線部(オ)の教派神道のうち、天理教の創始者はだれか。

10

- ① 黒住宗忠
- ② 中山みき
- ③ 島地黙雷
- ④ 内村鑑三
- ⑤ 川手文治郎

## C

大正政変を契機として民衆運動は高揚し、市民的自由（言論・出版・集会）の拡大、大衆<sup>(ア)</sup>の政治参加要求を具体的内容とする大正デモクラシーと呼ばれる時代思潮や社会運動が広がっていった。大正デモクラシーの風潮のもとで、多様な学問や芸術が発達した。欧米諸国のさまざまな思想や文学が紹介され、急進的な自由主義が主張される一方、マルクス主義が知識人に大きな影響を与えた。

1930年代に入ると、政府のきびしい取締りや国家主義的気運の高まりの中で、転向者があ<sup>(ウ)</sup>いつぎ、マルクス主義の思想的影響力もしだいに衰えて、日本の伝統的文化・思想への回帰に向かい、学問への弾圧事件もおこった。1930年代後半にはこの傾向はいっそう濃厚となり、戦時体制の形成にともなって、国体論にもとづく思想統制、思想に対する弾圧がいちだんときびしくなった。

太平洋戦争終了後、日本は連合国の占領下におかれた。沖縄・奄美などをのぞいて軍政は<sup>(エ)</sup>しかれず、間接統治の方法がとられ、マッカーサー元帥を最高司令官とする連合国軍最高司令官総司令部（GHQ/SCAP）の指令・勧告にもとづいて軍国主義・天皇崇拜思想が排除されていった。思想や言論に対する国家の抑圧が取り除かれ、個人の解放・民主化という理念が占領軍の手で広められるとともに、アメリカ的な生活様式や大衆文化が流れ込み、日本国民によってしだいに受け入れられていった。天皇制に関するタブーもとかれ、またマルクス主義が急速に復活をとげる中、人文・社会科学各分野の研究に新しい分野が開かれ、考古学研究もさかんになった。自然科学の分野では、理論物理学者の湯川秀樹が1949年に日本人ではじめてノーベル賞を受賞した。そして同年、あらゆる分野の科学者を代表する機関として日本学術会議が設立された。

高度経済成長期には、耐久消費財が普及し、いわゆる大衆消費社会が形成された。マス=メディア<sup>(オ)</sup>によって大量の情報が伝達されると、日本人の生活様式はしだいに画一化され、国民の多くが中流意識をもつようになった。そうした中で高等教育の大衆化が進んだ。

問11 下線部(ア)に関連して、第二次護憲運動がおこる中、1924年に実施された衆議院議員総選挙の結果、衆議院第一党となった政党はどれか。

11

- ① 憲政会
- ② 政友本党
- ③ 立憲政友会
- ④ 立憲同志会
- ⑤ 立憲民政党

問12 下線部(イ)に関連して、この時期の代表的な学者として柳田国男があげられる。以下の記述のうち、柳田国男を説明したものとしてもっとも適切なものはどれか。 12

- ① 憲法学の領域で天皇機関説をとなえ政党政治を根拠づけた。
- ② 民間伝承の調査・研究を通じて民俗学を確立した。
- ③ 歴史学の分野で『古事記』『日本書紀』に科学的分析を加えた。
- ④ 『善の研究』を著して独自の哲学体系を打ち立てた。
- ⑤ 『東洋経済新報』で朝鮮や満州など植民地の放棄を主張した。

問13 下線部(ウ)に関連して、1930年代におこった以下の事件 a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。 13

- a 人民戦線結成をはかったとして東京帝国大学の犬内兵衛らの教授グループが検挙された。
- b 自由主義的刑法学説をとなえていた滝川幸辰京都帝国大学教授が、鳩山一郎文相の圧力で休職処分を受けた。
- c 植民地経済政策の研究者であった矢内原忠雄東京帝国大学教授が、政府の大陸政策を批判したことで辞職させられた。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

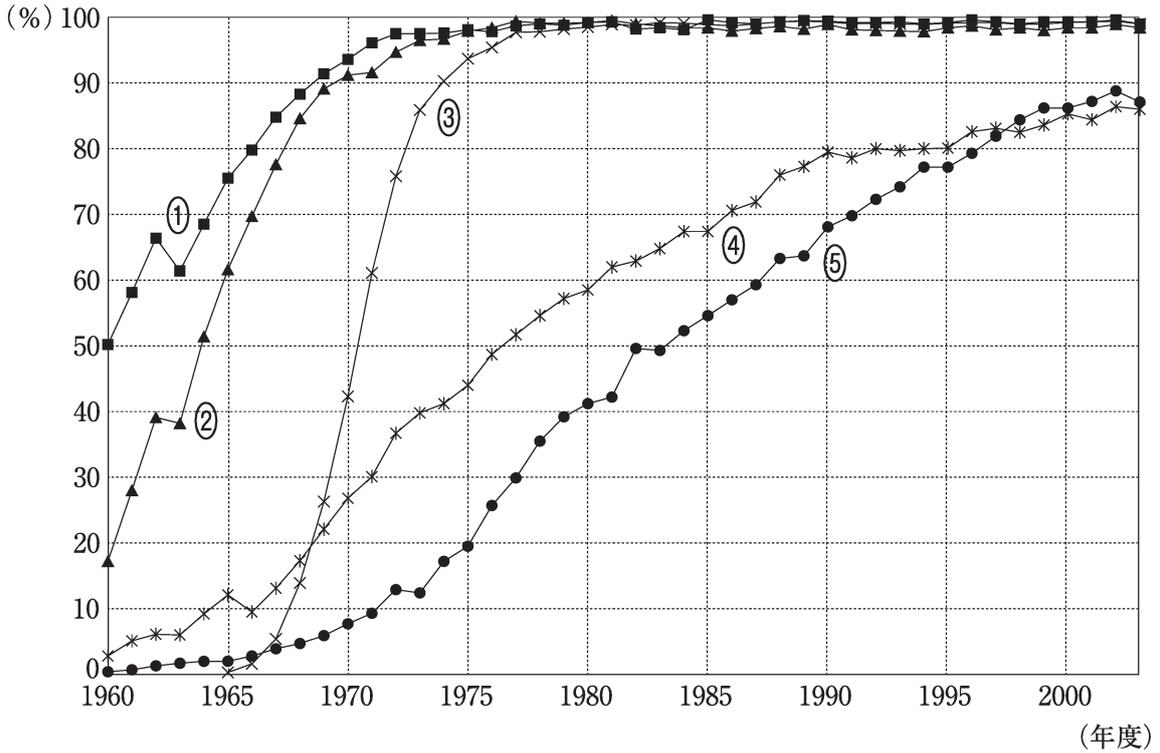
問14 下線部(エ)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。 14

- ① 昭和天皇によって、1946年1月、いわゆる人間宣言がおこなわれた。
- ② 1946年1月の公職追放指令によって、翼賛選挙の推薦議員はすべて失格とされた。
- ③ 修身・日本歴史・地理の授業が一時禁止された。
- ④ 人権指令によって、出版物の事前検閲が廃止された。
- ⑤ 神道指令によって、政府による神社・神道への支援・監督が禁じられた。

問15 下線部(オ)に関連して、以下のグラフXは、第二次世界大戦後の耐久消費財の普及率の推移を表わしたものである。ここで、耐久消費財として、カラーテレビ、乗用車、電気洗濯機、電気冷蔵庫、ルームエアコンをとっている。グラフXの折れ線①～⑤のうち、乗用車の普及率の推移を表わしたものはどれか。

15

グラフX：耐久消費財の普及率の推移



(データ出所) 『統計でみる日本』 『消費動向調査』

- II 以下のA～Cの文章を読み、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

## A

刑部親王らによって大宝律令が701年に完成し、律令制度もほぼ整えられた。中央行政組織<sup>(ア)</sup>には、神祇官と太政官の二官があり、太政官のもとで八省が政務を分担した。行政の運営は、太政大臣・左大臣・右大臣・大納言などの太政官の公卿による合議によって進められた。<sup>(イ)</sup>

律令国家では、民衆は戸籍に登録され、戸籍にもとづいて班田収授が実施された。ところが、8世紀後半から9世紀になると、戸籍には、偽籍が増え、手続きの煩雑さもあって班田収授は実施が困難になっていった。班田収授を励行させるため、6年ごとの戸籍作成にあわせて6年1班であった班田の期間を12年1班に改める政策などがとられたものの、効果はなく、9世紀には班田が30年、50年とおこなわれない地域が増えていった。10世紀前半、ウの時代には、班田が命じられ、延喜の荘園整理令が出されるなど、律令体制の復興がめざされた。しかし現実には、もはや戸籍の制度は崩れ、班田収授も実施できなくなり、律令体制の変質にそった政策が展開されることとなった。

問1 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、大宝律令・養老律令にもとづく律令制度についての説明としてもっとも適切なものはどれか。 16

- ① 四等官制がとられて、八省では次官(すけ)の官職を表わすのに「卿」の文字が用いられた。
- ② 京には、左京職・右京職がおかれて、市を管理する東市司・西市司は左京職・右京職に所属した。
- ③ 地方組織として、国・郡・里がおかれて、国司・郡司・里長が任じられたが、このうち国司・郡司には中央から貴族が派遣された。
- ④ 位階・官職に応じて、官吏には位田・官田と呼ばれる田地が給与として与えられた。
- ⑤ 蔭位の制により、五位以上の官吏の子と孫は、父または祖父の位階に応じた位階が与えられた。

問2 下線部(イ)の左大臣をつとめた人物に関する以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

17

- ① 長屋王は、藤原武智麻呂・房前・宇合・麻呂の4兄弟の策謀によって自殺させられた。
- ② 藤原時平は、策謀を用いて右大臣の菅原道真を政界から追放した。
- ③ 藤原頼長は、保元の乱で崇徳上皇側についた。
- ④ 源高明は、承和の変で左遷させられた。
- ⑤ 源<sup>みなもとのまこと</sup>信は、大納言伴善男によって応天門に放火した罪を着せられそうになった。

問3 空欄 (ウ) に該当する天皇の時代に完成した、六国史のうちの最後の正史の名称はどれか。

18

- ① 『日本文徳天皇実録』
- ② 『日本三代実録』
- ③ 『日本後紀』
- ④ 『続日本紀』
- ⑤ 『続日本後紀』

## B

鎌倉幕府が確立した時期の幕府の支配機構は、簡素で実務的なものであった。鎌倉には中央機関として政所（初めは公文所）などがおかれ、<sup>(ア)</sup>地方には守護と地頭がおかれた。<sup>(イ)</sup>

幕府政治は源頼朝が將軍独裁の体制で運営していたが、頼朝の死後、貴族出身の頼朝側近と、有力御家人からなる合議制によって政治がおこなわれた。それとともに有力な御家人のあいだで政治の主導権をめぐる激しい争いが続き、多くの御家人が減んでいった。その中で勢力をのぼしてきたのが北条氏である。北条時政は、將軍源頼家を廃し、弟の実朝を立てて幕府の実権を握った。この時政の地位は執権と呼ばれて、子の義時に継承され、以後、執権は北条氏一族のあいだで世襲されるようになっていった。

承久の乱後、幕府は、京都に新たに六波羅探題をおいて、朝廷を監視し、京都の内外の警備、および西国の統轄に当たさせた。執権北条泰時は、執権を補佐する連署をおいて、北条氏一族中の有力者をこれに当て、ついで有力な御家人や政務にすぐれたものを評定衆に選んで、執権・連署とともに幕府の政務の処理や裁判に当たらせ、合議制にもとづいて政治をおこなった。やがて評定衆は北条氏一族が多く任命されるようになった。さらに執権 ウ は、評定衆の会議である評定のもとに新たに引付をおいて引付衆を任命し、御家人たちの所領に関する訴訟を専門に担当させ、敏速で公正な裁判の確立につとめた。こうして執権政治が確立・強化され、しだいに北条氏独裁の性格を強めていった。

問4 下線部(ア)の鎌倉幕府が確立した時期の前後にあった以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。 19

- a 源頼朝が侍所を設置した。
- b 源頼朝が征夷大將軍（將軍）に任ぜられた。
- c 源頼朝が問注所を設置した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問5 下線部(イ)に関連して、以下の記述のうち、鎌倉時代（鎌倉幕府が確立される時期を含む。）の守護・地頭に関する説明文としてもっとも適切なものはどれか。 20

- ① 寿永二年十月宣旨により、源頼朝は、朝廷から、諸国に守護を任命する権利を獲得した。
- ② 平時の守護の職務のうち、大犯三カ条とは、諸国の御家人による京都大番役の催促と、刈田狼藉の取締り、使節遵行をいう。
- ③ 承久の乱前の地頭の設置範囲は、源頼朝が朝廷から与えられた関東御分国に限られた。
- ④ 承久の乱後に、荘園領主の中には、地頭に荘園の管理いっさいを任せるかわりに、一定の年貢納入だけを義務づける下地中分の取決めをおこなうものもいた。
- ⑤ 蒙古襲来後、得宗専制のもと、全国の守護の半分以上が北条氏一門によって占められるようになっていった。

問6 空欄 ウ に該当する人物が執権の時におこった宝治合戦で滅ぼされたのはだれの一族か。 21

- ① 安達泰盛
- ② 梶原景時
- ③ 比企能員
- ④ 三浦泰村
- ⑤ 和田義盛

## C

足利義満が将軍になる頃には室町幕府は安定の時を迎え、14世紀後半から15世紀にかけてその権力を確立していった。幕府の機構・職制も、この時代にはほぼ整備された。将軍のもとに、将軍を補佐する管領が、京都内外の警備や刑事裁判をつかさどる侍所などの中央諸機関を統括するとともに、諸国の守護に対する将軍の命令を伝達した。幕政の運営に当たる有力守護は在京して重要政務を決定した。また一般の守護も領国は守護代に統治させ、自身は在京して幕府に出仕するのが原則であった。

嘉吉の変後、将軍の権威は大きくゆらぐこととなり、将軍権力の弱体化にともなって有力守護家や将軍家にあいついで内紛が<sup>(イ)</sup>おこり、対立が激化して、応仁の乱に発展した。応仁の乱は、和議が結ばれて終戦を迎え、守護大名の多くも領国にくだったが、争乱はその後も地域的争いとして続けられ、全国に広がっていった。この争乱により、有力守護が在京して幕政に参加する幕府の体制は崩壊し、同時に荘園制の解体も進んだ。

応仁の乱により京都が荒廃すると、京都の公家たちの中には地方へくだるものも多く、地方の武士たちも積極的にこれを迎えた。とくに大内氏の城下町山口には、文化人が多く集まった。<sup>(ウ)</sup>

問7 下線部(ア)の足利義満によってなされた以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

22

- a 祖阿を正使、肥富を副使とする使者を明に派遣した。
- b 山名氏一族の内紛に介入して山名氏清らを滅ぼした。
- c 京都の室町に邸宅（室町殿・花の御所）をつくった。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問 8 以下の記述のうち、下線部(イ)の前後におこったできごとの説明として誤りを含むものはどれか。

23

- ① 嘉吉の変では、将軍足利義教が、有力守護の赤松満祐によって殺害された。
- ② 将軍家では、将軍足利義政の弟義視と、子の足利義尚を推す義政の妻日野富子のあいだに家督争いがおこった。
- ③ 応仁の乱では、守護大名はそれぞれ東軍の細川勝元方と西軍の山名持豊（宗全）方の両軍にわかれて戦った。
- ④ 管領家の斯波氏の領国であった越前は、守護代であった長尾氏に奪われた。
- ⑤ 山城の国一揆は、南山城地方で争っていた畠山政長と畠山義就の両軍を国外に退去させた。

問 9 下線部(ウ)の文化人の例として宗祇をあげることができる。宗祇が撰した連歌集はどれか。

24

- ① 『閑吟集』
- ② 『節用集』
- ③ 『犬筑波集』
- ④ 『菟玖波集』
- ⑤ 『新撰菟玖波集』

Ⅲ 以下のA～Cの文章を読み、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

## A

14世紀頃には、蝦夷ヶ島と呼ばれた北海道の南部に和人居住地がつくられていたと考えられている。その和人地の支配者に成長した蠣崎氏は、近世になると松前氏と改称して、古くから北海道に住み、漁労・狩猟や交易を生業としていたアイヌとの交易独占権を、1604年、徳川家康から保障され、藩制を敷いた。農産物による収入が期待できなかった松前藩では、アイヌとの交易によって収入を得、上級家臣にもアイヌ集団との交易対象地域における交易権を与えて  がとられた。それが、18世紀前半頃までには変質し、多くの交易対象地域において  。こうして長崎・対馬・薩摩と並ぶ四つの窓口の一つとして、蝦夷地とは松前氏を通じて関係がもたれた。

アイヌ集団はシャクシャインを中心に松前藩と対立して戦闘をおこなったが、津軽藩の協力を得た松前藩によって鎮圧され、松前藩への従属を深めた。

また江戸時代には蝦夷地の漁業がさかんになった。漁獲物をもとに 俵物 と呼ばれる海産物が生産され、松前から積み出され、長崎を窓口にして中国向けに輸出された。

問1 空欄  と  に該当するもののもっとも適切な組み合わせはどれか。

25

- ①  - 俸禄制度  
 - アイヌとの交易を和人商人に請け負わせた
- ②  - 俸禄制度  
 - アイヌとの交易を和人商人が直接おこなうことを禁じた
- ③  - 地方知行制  
 - アイヌとの交易を和人商人に請け負わせた
- ④  - 地方知行制  
 - アイヌとの交易を和人商人が直接おこなうことを禁じた
- ⑤  - 商場知行制  
 - アイヌとの交易を和人商人に請け負わせた
- ⑥  - 商場知行制  
 - アイヌとの交易を和人商人が直接おこなうことを禁じた

問2 下線部(ウ)がおきたのは、将軍徳川家綱の時代である。以下の記述のうち、将軍徳川家綱の時代のできごとではないものはどれか。

26

- ① 会津藩主で叔父の保科正之などが幼少の将軍を補佐した。
- ② 殉死の禁止が命じられた。
- ③ 神社・神職に対して、諸社禰宜神主法度が制定され、統制がはかられた。
- ④ 富士山が大噴火し、駿河・相模などの国々が降砂の被害を受けた。
- ⑤ 明暦の大火により江戸城と江戸の市街が甚大な被害を受けた。

問3 下線部(エ)の俵物に関連して、通常、俵物に該当するとされる代表的な3品のうち、ふかひれ（鱻鱈）以外の組み合わせとしてもっとも適切なものはどれか。

27

- ① 昆布・メ粕
- ② 昆布・干し鮑
- ③ 昆布・いりこ
- ④ メ粕・干し鮑
- ⑤ メ粕・いりこ
- ⑥ 干し鮑・いりこ

## B

18世紀後半に国後島のアイヌによる蜂起がおこり、松前藩に鎮圧されたが、江戸幕府はアイヌとロシアの連携の可能性を危惧した。このようにロシアに警戒心を抱いていたところに、ロシア使節ラクスマンが根室に来航し、通商を求めた。その際、江戸湾入航を要求されたことが契機となつて、幕府は江戸湾と蝦夷地の海防の強化を諸藩に命じた。

1799年、幕府は東蝦夷地を直轄にした。1804年にはロシア使節レザノフが長崎に来航したが、幕府はこの正式使節に冷淡な対応をして追い返したため、ロシア船は樺太や択捉島を攻撃した。1807年には、幕府は松前藩と蝦夷地をすべて直轄にして、箱館奉行から改称した松前奉行の支配のもとにおき、東北諸藩をその警備に当たらせた。そののち、ロシアとの関係が改善されたため、幕府は1821年に蝦夷地を松前藩に還付した。これにより、松前奉行は廃止された。

1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーが6月に浦賀沖に現われ、フィルモア大統領の国書を提出して日本の開国を求めた。ついで7月には、ロシアの使節プチャーチンも長崎にきて、開国と国境の画定を要求した。ペリーは翌1854年、ふたたび来航し、条約の締結を強硬にせまり、幕府は日米和親条約を結んだ。

日米和親条約では、箱館が下田とともに開港地とされた。幕府は、松前藩に松前城下とその近在を残す形で、1855年、蝦夷地をふたたびすべて直轄にして、再置された箱館奉行の支配のもとにおいた。

問4 下線部(ア)の前後におこった以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

28

- a 老中田沼意次により、最上徳内らが蝦夷地調査に派遣された。
- b 桂川甫周が大黒屋光太夫の見聞をもとに『北槎聞略』を著した。
- c 工藤平助が『赤蝦夷風説考』を著し、幕府に献上した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

問5 下線部(イ)の松前奉行は、いわゆる遠国奉行の一つである。以下の記述のうち、江戸幕府の機構・職制についての説明として誤りを含むものはどれか。ただし、特に断りがなければ、将軍徳川家光の頃までに整備された機構・職制にもとづいて答えること。

29

- ① 大坂には城代と町奉行がおかれた。
- ② 京都所司代は朝廷の統制や西国大名の監視をおこなった。
- ③ 幕府直轄領（幕領）に派遣された郡代は、若年寄によって統轄された。
- ④ 五街道は17世紀半ばからは道中奉行によって管理された。
- ⑤ 将軍徳川家斉の時代におかれた関東取締出役は、関東の代官配下の役人から選任された。

問6 以下の記述のうち、下線部(ウ)の前後にとられた幕府の政策の説明として誤りを含むものはどれか。

30

- ① 江戸に蕃書調所を設けて、洋学の教授などに当たらせた。
- ② 国防を充実させる必要から江戸湾に台場（砲台）を築かせた。
- ③ 洋式兵制の導入の一環として海軍伝習を横須賀で始めた。
- ④ 前水戸藩主徳川斉昭を幕政に参画させた。
- ⑤ 大船建造の禁を解いた。

## C

1869年5月には、箱館の五稜郭に立てこもっていた旧幕府海軍の榎本武揚らの軍が降伏し、国内は新政府によってほぼ統一された。同年、政府は、開拓使をおき蝦夷地を北海道と改称した。開拓使は、1882年に開拓事業が終わったので、廃止された。<sup>(ア)</sup>

金融の分野では、北海道に本店をおいたはじめての銀行として第百十三国立銀行をあげることができる。第百十三国立銀行は、改正された国立銀行条例にもとづき、1878年に設立され翌年開業したが、開業当初は  銀行券を発行した。また、日本勸業銀行・各府県の農工銀行・台湾銀行などの特殊銀行の設立が相次いだ  の時期に、北海道に本店をおく北海道拓殖銀行が設立された。特殊銀行は特定の目的のために特別の法令によって設立された銀行であり、北海道拓殖銀行は、北海道拓殖銀行法により、北海道の拓殖事業に資本を供給することを目的として設立された特殊銀行であった。

地方統治制度の整備や地方自治制度の確立については、北海道は本州よりおくれた。大日本帝国憲法と同時に公布された最初の衆議院議員選挙法は北海道には施行されなかった。その後、衆議院議員選挙法は改正されて選挙人の納税資格が直接国税10円以上に引き下げられ選挙区制が変更された。<sup>(エ)</sup> この改正により、北海道に衆議院議員選挙法が施行されることとなった。さらに、北海道会法と北海道地方費法が公布・施行され、北海道会が設置された。

問7 以下の記述のうち、下線部(ア)の前後におこったできごとの説明としてもっとも適切なものはどれか。

- ① 日本は、樺太・千島交換条約を結んで、樺太にもっていたいっさいの権利をロシアにゆずり、そのかわりに千島全島を領有した。
- ② イギリスの農業技術の導入をはかるため、政府は、イギリスからクラークをまねいて札幌農学校を開校した。
- ③ 徴兵令が北海道で施行された結果、屯田兵制度が設けられた。
- ④ 開拓使が廃止された年に、かわって北海道庁が設置された。
- ⑤ 開拓使官有物払下げ事件は、開拓使廃止後に発覚した。

問 8 空欄 (イ) と (ウ) に該当するもののもっとも適切な組み合わせはどれか。

32

- |   |          |                   |
|---|----------|-------------------|
| ① | (イ) - 兌換 | (ウ) - 日清戦争より前     |
| ② | (イ) - 兌換 | (ウ) - 日清戦争と日露戦争の間 |
| ③ | (イ) - 兌換 | (ウ) - 日露戦争より後     |
| ④ | (イ) - 不換 | (ウ) - 日清戦争より前     |
| ⑤ | (イ) - 不換 | (ウ) - 日清戦争と日露戦争の間 |
| ⑥ | (イ) - 不換 | (ウ) - 日露戦争より後     |

問 9 以下の記述のうち、下線部(ア)で述べられている、衆議院議員選挙法が改正された年と、同じ年のできごととしてもっとも適切なものはどれか。

33

- ① 清国政府が義和団に同調して日本を含む列国に宣戦を布告した。
- ② 朝鮮が国号を大韓帝国と改めた。
- ③ ドイツが山東半島の膠州湾を租借した。
- ④ 対露同志会が結成された。
- ⑤ 閔妃殺害事件がおこった。

IV 以下のA～Cの文章を読み、問1～問9に対する答えを選択肢より一つずつ選び、その番号を解答用紙の所定の欄にマークせよ。

## A

桂園時代と呼ばれる時期は、10年以上にわたって桂太郎と西園寺公望が交互に内閣を担当した。1913年2月に第3次桂太郎内閣が退陣したあとは、第1次山本権兵衛内閣・第2次大隈重信内閣・寺内正毅内閣が続いた。寺内内閣が総辞職したあとは、政党内閣である原敬内閣が成立し、原の死後、高橋是清が後継内閣を組織した。

五・一五事件のあと、政党内閣は太平洋戦争後まで復活しなかった。齋藤実内閣・岡田啓介内閣と、2代の海軍穏健派内閣が続いたが、二・二六事件がおり、陸軍の一部青年将校たちが、約1400名の兵を率いて首相官邸・警視庁などを襲い、国会を含む国政の中枢が4日間にわたって占拠された。このクーデタは反乱軍として鎮圧されたが、二・二六事件後、陸軍の政治的発言はますます強まり、以後の諸内閣に対する軍の介入をまねくこととなった。

1937年6月に第1次近衛文麿内閣が成立した直後に、盧溝橋事件が発生し、日中戦争に発展した。第1次近衛文麿内閣が退陣したあとは、平沼騏一郎内閣・阿部信行内閣・米内光政内閣・第2次近衛文麿内閣・第3次近衛文麿内閣・東条英機内閣が続いた。この時期中の、1939年9月に第二次世界大戦が始まり、東条内閣の時に太平洋戦争が開始された。

問1 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

34

- ① 第1次山本権兵衛内閣の時に、文官任用令が改正されて、政党员にも高級官僚の道が開かれた。
- ② 第2次大隈重信内閣の時に、金輸出が禁止され、金本位制が停止された。
- ③ 寺内正毅内閣の時に、交換公文の形式により石井・ランシング協定が結ばれた。
- ④ 原敬内閣の時に、三・一独立運動がおこった。
- ⑤ 高橋是清内閣の時に、ワシントン海軍軍縮条約が調印された。

問2 以下の記述のうち、下線部(イ)の齋藤実内閣の時に起こったできごとの説明としても適切なものはどれか。

35

- ① 血盟団事件がおこった。
- ② 日満議定書が調印された。
- ③ 金輸出再禁止が断行された。
- ④ 日本が第2次ロンドン海軍軍縮会議を脱退した。
- ⑤ 天皇機関説問題に対して、国体明徴声明が出された。

問3 下線部(ウ)の期間中におこなわれた以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

36

- a 日独伊三国同盟の締結
- b 独ソ不可侵条約の締結
- c 日ソ中立条約の締結

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

## B

ポツダム宣言受諾とともに鈴木貫太郎内閣は総辞職し、皇族の東久邇宮稔彦が組閣した。  
(ア) 東久邇宮内閣が総辞職したあとは、幣原喜重郎内閣・第1次吉田茂内閣が続いた。

衆参両議院議員の選挙がおこなわれ、その結果、日本国憲法下最初の首班指名で片山哲が選出され、片山哲内閣が発足した。片山内閣が与党内の対立で退陣したあとは、芦田均内閣・第2次吉田茂内閣が続いた。このうち、芦田均内閣は、の総裁をつとめる芦田均が、第2次吉田茂内閣は、の総裁をつとめる吉田茂が、それぞれ組織して発足させた内閣である。

第2次吉田内閣以後、1954年12月に第5次吉田内閣が退陣するまで、吉田茂が内閣を組織  
(エ) し、かわって鳩山一郎が3次にわたって内閣を組織した。

問4 下線部(ア)に関連して、以下の記述のうち、誤りを含むものはどれか。

37

- ① 東久邇宮稔彦内閣の時に、東京湾内の軍艦ミズーリ号上で、降伏文書が調印された。
- ② 幣原喜重郎内閣の時に、労働組合法が制定され、労働者の団結権・団体交渉権・争議権が保障された。
- ③ 幣原喜重郎内閣の時に、いわゆる独占禁止法が制定されて持株会社やカルテル・トラストなどが禁止された。
- ④ 第1次吉田茂内閣の時に、官公庁労働者を中心に、ゼネラル＝ストライキが計画されたが、GHQの指令で直前に中止された。
- ⑤ 第1次吉田茂内閣の時に、GHQの勧告案にもとづいて自作農創設特別措置法が公布された。

問5 空欄  と  に該当する政党名のもっとも適切な組み合わせはどれか。

38

- |   |                                  |         |                                  |         |
|---|----------------------------------|---------|----------------------------------|---------|
| ① | <input type="text" value="(イ)"/> | - 日本自由党 | <input type="text" value="(ウ)"/> | - 民主自由党 |
| ② | <input type="text" value="(イ)"/> | - 日本自由党 | <input type="text" value="(ウ)"/> | - 民主党   |
| ③ | <input type="text" value="(イ)"/> | - 民主自由党 | <input type="text" value="(ウ)"/> | - 日本自由党 |
| ④ | <input type="text" value="(イ)"/> | - 民主自由党 | <input type="text" value="(ウ)"/> | - 民主党   |
| ⑤ | <input type="text" value="(イ)"/> | - 民主党   | <input type="text" value="(ウ)"/> | - 日本自由党 |
| ⑥ | <input type="text" value="(イ)"/> | - 民主党   | <input type="text" value="(ウ)"/> | - 民主自由党 |

問6 下線部(エ)の期間中におこなわれた以下のできごと a～c を古いものから年代順に正しくならべたものはどれか。

39

- a MSA協定が締結された。
- b 日本の国際連合加盟が承認された。
- c 日本がIMF（国際通貨基金）に加盟した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

C

1955年、日本社会党の左右両派の統一が実現すると、保守陣営でも、保守合同が実現して自由民主党が結成され、初代総裁には鳩山一郎首相が選出された。ここに保守勢力がほぼ3分の2、革新勢力がほぼ3分の1の議席を占め、保守一党優位のもとでの保革対立という政治体制である55年体制が成立した。

保守合同後の第3次鳩山一郎内閣が退陣したあとは、石橋湛山内閣・岸信介内閣（第1次・第2次）・池田勇人内閣（第1次・第2次・第3次）が続いた。この期間中の  内閣の時に、日本はGATT 11条国に移行した。GATT 11条国は、国際収支上の理由から  をすることはできないとされている。

1960年代後半におけるアメリカの国際収支の著しい悪化により、アメリカのドルへの信頼がゆらぎ始めると、第二次世界大戦後の世界経済の機軸であったブレトン=ウッズ体制は根底からゆらぐこととなった。さらに第1次石油危機により、世界経済の繁栄は一変し、経済成長率の低下、物価・失業率の上昇という深刻な事態に直面し、こうした事態に対応するため、先進国首脳会議（サミット）などが開催され、経済成長や貿易・通貨問題など、国際的な経済政策の調整がはかれることとなった。

1980年代後半においても自由民主党はひきつづき政権政党の座にあったが、1993年6月に自由民主党は分裂し、7月の衆議院議員総選挙で過半数割れの大敗北を喫し、宮沢喜一内閣は退陣して、非自民8党派の連立政権が、日本新党の細川護熙を首相として発足した。ここに1955年以来、38年ぶりに政権が交代し、55年体制は崩壊した。

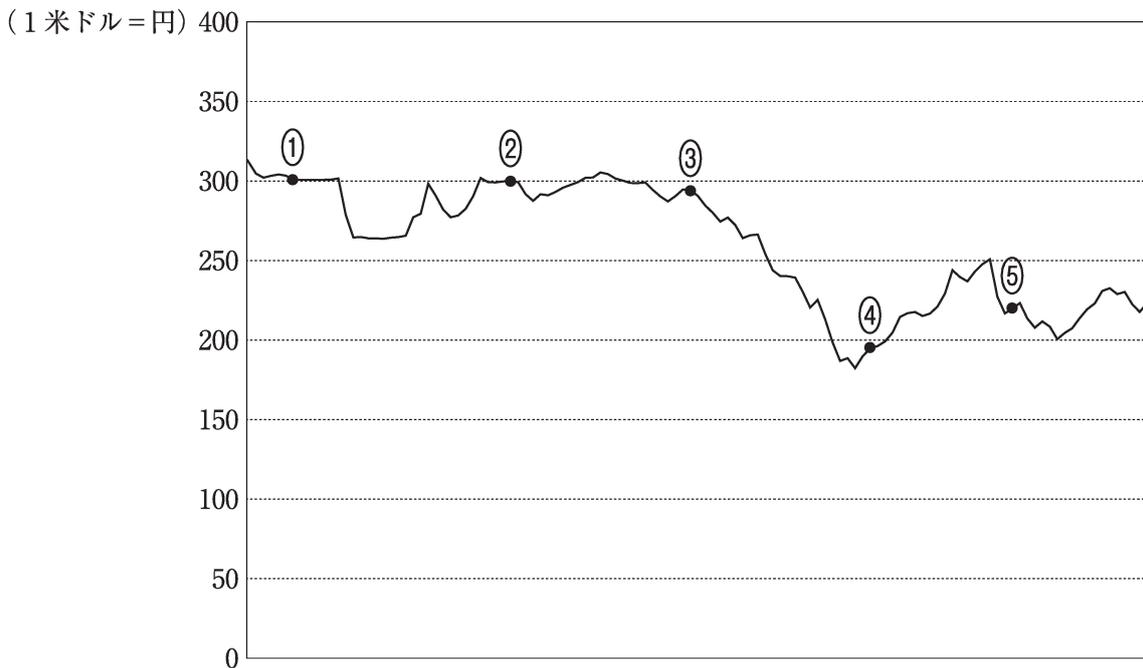
問7 空欄  と  に該当するもののもっとも適切な組み合わせはどれか。

- |   |                                  |        |                                  |        |
|---|----------------------------------|--------|----------------------------------|--------|
| ① | <input type="text" value="(ア)"/> | - 石橋湛山 | <input type="text" value="(イ)"/> | - 輸入制限 |
| ② | <input type="text" value="(ア)"/> | - 石橋湛山 | <input type="text" value="(イ)"/> | - 為替管理 |
| ③ | <input type="text" value="(ア)"/> | - 岸信介  | <input type="text" value="(イ)"/> | - 輸入制限 |
| ④ | <input type="text" value="(ア)"/> | - 岸信介  | <input type="text" value="(イ)"/> | - 為替管理 |
| ⑤ | <input type="text" value="(ア)"/> | - 池田勇人 | <input type="text" value="(イ)"/> | - 輸入制限 |
| ⑥ | <input type="text" value="(ア)"/> | - 池田勇人 | <input type="text" value="(イ)"/> | - 為替管理 |

問 8 下線部(ウ)に関連して、以下のグラフYは、1米ドルと交換される円の額で表わされた、日本円と米ドルの間の月中平均の為替相場の推移を示している。とられている期間は、1米ドル=308円で固定相場制の復活がはかられた10カ国蔵相会議の翌月から10年間である。グラフYの折れ線上の点①～⑤は、この期間の首相が最初に内閣を組織して担当した時の為替レート水準を順に表わしている。点①～⑤のうち、鈴木善幸内閣成立時に対応するものはどれか。

41

グラフY：為替相場の推移（銀行間中心為替レート，月中平均）



(データ出所) 『金融経済統計月報』

問 9 下線部(エ)に関連して、以下の記述のうち、1980年代後半におこったできごとの説明として誤りを含むものはどれか。

42

- ① 円高不況により、金融機関は大量に不良資産を抱え込み、大手金融機関の経営破綻があいついだ。
- ② 就業人口に占める第三次産業の比重が増加し、経済のサービス化が進んだ。
- ③ 低金利政策がとられ、資金が不動産市場や株式市場に流入し、地価・株価の高騰がおこった。
- ④ 農産物の輸入自由化をせまられ、政府は、牛肉・オレンジの輸入自由化を決定した。
- ⑤ 労働組合の再編が進み、日本労働組合総連合会（連合）が結成され、日本労働組合総評議会（総評）は解散して連合に合流した。